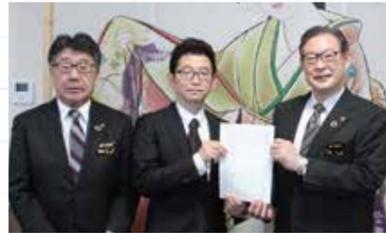
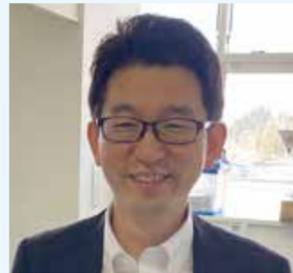


湯沢市デジタル変革アドバイザー (CDO補佐官) が着任しました

市の更なるDX推進体制の強化を図るため、専門的な知識経験でDXをけん引し、デジタル変革推進本部及びCDOを補佐する市出身の柿崎 充 氏を「デジタル変革アドバイザー」として委嘱しました。



▲4月3日に行われた委嘱状交付式の様子



湯沢市デジタル変革アドバイザー
(CDO補佐官)

柿崎 充 さん

Sansan株式会社 デジタル戦略統括室 室長
一般社団法人 CDO Club Japan 事務局マネージャー

秋田県湯沢市生まれ。2013年Sansan株式会社に入社し、2016年より現職。2018年より一般社団法人CDO Club Japanにも参画し、日本およびグローバルでDXに関する調査・支援に取り組んでいる。

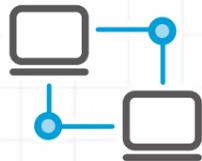
柿崎さんに聞く！

DXのこと Q&A

Q なぜ自治体がDXに取り組む必要があるのでしょうか？

自治体は、究極に言えばサービス業です。市民の皆さんがお客様であり、デジタル時代にあうより良い行政サービスを提供する必要があります。

また、デジタル社会を形成する司令塔として、新たな技術を用いて開発されたサービスやモノが地域に浸透し、安全に使われるためにルールを整備する役割があります。



Q 市がDXを進めるとどんなことができるかと考えていますか？

最終的に、市民の皆さんが市役所に来ることなく、24時間365日手続きすることが可能になります。また、DXを進める上で、デジタル時代に適した企業や人材が必要になり、市の新たな雇用を生み出すことにつながります。

一方で、デジタル技術は日々急速に進歩しているため、これらの技術を使って短期的な成果を出す必要があります。観光客向けの宿泊施設不足を解消するための民泊サービスの提供や、農業や防災における衛星の効率的かつ効果的な活用などにも取り組みたいです。

Q 市がDXに取り組む理由をどのように捉えていますか？

デジタル技術を活用して新たなサービスを市民の皆さんにお届けするためです。初めは課題も多いと思いますが、現在の業務にDXを絡ませることでのようなことが可能になるかを考えながら、じっくり取り組んでいきたいです。

Q DXを通じてどんな湯沢市にしたいですか？

支所と本庁舎が連携し、市民の皆さんが距離を感じず、簡単な手続きで市のあらゆるサービスが受けられるようなまちを目指します。



Q 柿崎さんにどんな役割を期待していますか？

市ならではのDXを進めることを目標に、DXの推進全般に関する事項について、分野や範囲を限定することなく場面に応じた知見提供や助言、提案をしてほしいです。

国が示す自治体DX全体手順書でも、専門的かつ未知の取組みであるDXに関して、十分なスキルや経験を持つ外部人材を活用することが有効と掲げられています。専門人材の柿崎さんが市出身であることは、市にとって非常にラッキーなことだと思っています。

佐藤市長が思う

ゆざわのDX

ゆざわのDXについて佐藤市長に話を聞きました。



市では、デジタル変革(DX:デジタル・トランスフォーメーション)に係る施策を総合的かつ計画的に推進するため、令和4年12月21日に市長を本部長兼最高デジタル責任者(CDO)とする「デジタル変革推進本部」を設置しました。

令和5年度は、DXの取組みが本格的にスタートする年となり、4月1日付けでDX推進室を設置したほか、DX推進計画を策定する方針としています。

DXってなんだろう？

DXは、デジタル変革を意味するDigital Transformation(デジタル・トランスフォーメーション)の略で、デジタル時代にあうサービスやモノを提供すること、また、時代に合わせた組織や意識(マインド)を変えることです。



これまでの情報は紙が中心で、人・モノはつながっていませんでした。現在、情報はデータが中心になり、人・モノが(データとして)インターネットにつながるデジタル時代に移行しています。

より良い社会を実現するために、さまざまなデータを活用し、過去に作り上げた社会や組織を抜本的に変える必要があります。

湯沢市職員デジタル変革(DX)行動指針を策定しました

デジタル時代に対応した働き方へ変えていくためには、規則や要綱などのルールを見直していくとともに、市職員の意識改革が何よりも重要になります。

DXを進めるにあたり、市の理想像(どんなまちにしたいか)を職員自身が考え、実現に必要な行動をまとめ、この指針を策定しました。この指針のもと、職員一丸となって前例にとらわれず、利用者目線に立った市民サービスの提供やルールづくりを進めていきます。

湯沢市職員 デジタル変革(DX)行動指針

このままでいべが？ やっこくしよで！	なんじしてやるべ？ まんずやってみよで！	なんとだったべ？ せば次やるで！
<問い・思考> 今までのやり方でいいのか常に市民目線で考えます マインド・組織を柔軟にしていいアイデアを生み出します	<手段・挑戦> いろんな手段で 一歩を踏み出してみます トライ&エラーの精神で まずはやってみます	<検証・継続> やってみた結果を しっかりと検証します より良い手段を考えて またやってみます

みなしておもしろくしていこで！

令和5年2月21日 湯沢市デジタル変革推進本部会議決定

令和5年度

湯沢市のデジタル変革(DX)が

本格スタートします